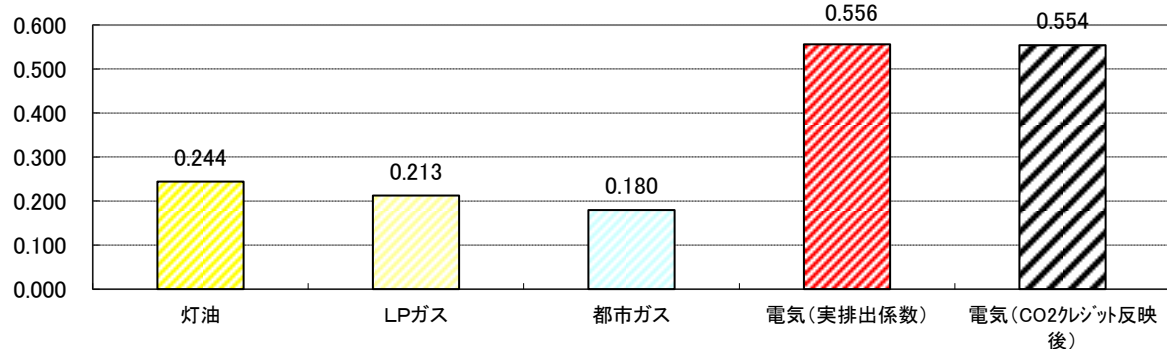


エネルギー別 二酸化炭素排出係数

エネルギー品目	二酸化炭素排出係数			
	tC/GJ *1 (炭素換算値)	tCO ₂ /GJ (tCO ₂ = 44/12 tC)	tCO ₂ /kWh (kWh = 0.0036GJ)	kg-CO ₂ /kWh (tCO ₂ = 1,000kgCO ₂)
灯油	0.0185 *2	0.06783	0.000244	0.244
LPガス	0.0161 *4	0.05903	0.000213	0.213
都市ガス	0.0136 *3	0.04987	0.000180	0.180
電気(実排出係数)			0.00057 *5	0.570
電気(CO ₂ クレジット反映後)			0.00057 *6	0.570

エネルギー別 二酸化炭素排出係数(kg-CO₂/kWh)

*1: 1J = 1Ws(ワット・セカンド) 1kWh=0.0036GJ

*2~4: 環境省・経済産業省(平成27年5月温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルVer. 4.0

別表2 燃料の使用に関する排出係数)より

*5: 温対法に基づく、電気事業連合会 2015年度排出原単位。CO₂クレジット量を反映前の実排出係数

*6: 「電気事業者ごとの実排出係数及び調整後排出係数の算出及び公表について」(2015年4月1日改正および2014年3月31日改正)に定められた算出方法に基づき、京都メカニズムクレジット等2)や太陽光発電の余剰買取制度3)、再生可能エネルギーの固定価格買取制度4)に伴う調整を行うことをさす(太陽光発電の余剰買取制度の調整は2013年度実績のみ)。また各社が「地球温暖化対策の推進に関する法律(以下、温対法)」に基づき当該年度に反映したクレジットを含めていない。このクレジットは、2012年度までの自主行動計画への反映を目的としたクレジットであることから、低炭素社会実行計画上の2013、2014年度の調整後CO₂排出量および排出係数には反映していないものである。(電気事業連合会「電気事業における環境行動計画」より)

各電力会社別の京都メカニズムクレジット等の反映前の実排出係数と反映後の係数は次のとおり(各社HPより)

	反映前	反映後	備考
電気事業連合会	0.556	0.554	
①北海道電力	0.683	0.688	
②東北電力	0.571	0.573	
③東京電力	0.505	0.496	
④中部電力	0.497	0.494	
⑤北陸電力	0.647	0.64	
⑥関西電力	0.531	0.523	
⑦中国電力	0.706	0.709	
⑧四国電力	0.676	0.688	
⑨九州電力	0.584	0.598	
⑩沖縄電力	0.816	0.816	

* 京都メカニズムクレジットとは

京都議定書の削減約束達成のための柔軟性措置。他国における排出削減量等をクレジットとして取得し、自国の約束達成に用いることができる。

(環境省地球環境局市場メカニズム室の資料(平成21年6月)「京都メカニズムクレジット取得事業の概要について」より)